

アジェンダ21すいた 会議記録録

作成者：田中

会議名	幹事会
日時	令和3年4月16日(金) 14:00~16:00
場所	オンライン開催(ZOOM)
出席者(敬称略)	幹事：三輪信哉、福井一彦、池淵佐知子、荒堀尚、藤田和則、小田信子、馬場慶次郎 西川由希、水川晶子、馬場多佳子、道澤宏行、小山修平 事務局：廣瀬、田中
欠席者(敬称略)	なし
議事次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 細則の改正、役員交代に伴う後任選任(資料1、2) 2 報告 <ul style="list-style-type: none"> ・各部会及び団体及び行政より ・フラッグシッププロジェクトより ・クールアースウィークへの参加のお願い(資料3) 3 アジェンダ21すいた定時総会について <ul style="list-style-type: none"> ・開催方法、スケジュールについて(資料4) ・議案書について(資料5-1,2) ・役員の選任について ・市民幹事について(資料6、資料1) 4 準会員への案内について(資料7-1,2) 5 環境月間について(資料8) 6 エコレターの謝礼について 7 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの見直しと今後について ・環境表彰について(資料9-1~3) ・大阪府環境保全活動補助金について(資料10-1~4) ・エコレターイベント案内への掲載内容について ・ホームページ改修について ・新規会員募集について(積み残し) ・SDGs啓発について(積み残し)
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ● 次第 ● 資料1 役員選任に関する細則 ● 資料2 アジェンダ21すいた 役員名簿(案) ● 資料3 「すいたクールアースウィーク」趣意書

	<ul style="list-style-type: none"> ● 資料4 アジェンダ21すいた 定時総会に伴うスケジュール（案） ● 資料5-1 令和元年度 アジェンダ21すいた 事業活動報告 ● 資料5-2 令和3年度 アジェンダ21すいた事業活動計画（案） ● 資料6 アジェンダ21すいた 幹事（市民）への立候補について（通知） ● 資料7-1 アジェンダ21すいた 準会員の皆様へお願い ● 資料7-2 アジェンダ21すいた準会員の資格に関する細則 ● 資料8 ロビー展示イメージ図 ● 資料9-1 吹田市環境表彰要領 ● 資料9-2 吹田市環境表彰選考基準 ● 資料9-3 吹田市環境表彰 被表彰候補者推薦書 ● 資料9-4 吹田市環境表彰 被表彰候補者推薦書 記入例 ● 資料10-1 令和3年度 大阪府環境保全活動補助金 補助事業に係る公募要領 ● 資料10-2 大阪府環境保全活動補助金交付申請書 ● 資料10-3 大阪府補助金交付規則 ● 資料10-4 大阪府環境保全活動補助金交付要綱（案） <p>添付資料：幹事会議事録(令和3年2月分)</p>
	<p>1 細則の改正、役員交代に伴う後任選任（資料1、2） 4月の異動に伴い、環境政策室内でも体制の見直しが行われた。 アジェンダ21すいたの幹事については、小山参事を選任したい。 ただ、細則上、アジェンダ21すいたの幹事は、「環境政策室長」となっている。 基本的には管理職が就くことを前提として、細則を改正し、文言を「環境政策室長」→「環境政策室」へ変更願う。 また、それと同時に押印廃止の風潮があることから、市民幹事の推薦に伴う押印も廃止したく、その部分についても、改正を願う。 ⇒細則の改正、役員交代ともに承認。</p> <p>2 報告</p> <p>■NPO 法人 すいた環境学習協会（SELF） 特に報告事項なし。</p> <p>■エネルギー部会 福井氏より報告。 江坂大池小のサタデースクールについて、新たに拡大したくないという方向性。 SELF の解散に伴い、代わりにアジェンダの提案する講座を取り上げていただけないかということを相談中。</p> <p>千里リサイクルプラザの協力はいつ依頼するか。 →資源部会や自然部会の方にも協力していただき、それでも足りなければ、千里</p>

リサイクルプラザに依頼する。

SELF に岸部と南千里にごみ拾いをするグループがあり、岸部のグループに解散後、どうするかを伺ったところ、(団体?)登録をしないとごみ拾いができない状況だが、どうするかは決定していないとのことだった。

ごみ拾いは続けていきたいという意向だったので、アジェンダに加わって活動を続けるのはどうかという話をした。

→グループで話し合っって回答するとのこと。

■自然部会

来年度の活動計画等をまとめて、江坂大池小のサタデースクールに参加する方向性でいる。

■資源部会

総会の資料である、活動報告と計画をまとめている状況。

江坂大池小のサタデースクールについて、テーマが「ごみの減量と食品ロス削減」と決められているようであれば、資源部会でも食品ロス削減フラッグシッププロジェクトでも出せるものがない。

→テーマは仮で決めているだけなので、資源部会で他の講座があれば、そちらに変えてもらって構わない。

→「風呂敷の包み方」「エコバッグにお絵かき」なら可能。

■大阪学院大学

特に報告事項なし。

■大阪ガス

「近畿圏部」が大阪ガスから無くなり、地域共創関係などの活動は「ネットワークカンパニー」というところが担う。

「ネットワークカンパニー」の中の「北東部導管部」に4月から在籍する。仕事内容、関わり方は変わらない。

■NPO 法人 すいた市民環境会議

特に報告事項なし。

■行政

・環境表彰について

毎年6月の環境月間に、吹田市で環境に関する取組をされている団体や個人を表彰させていただいている。

アジェンダ21すいたからも推薦したい団体・個人がいれば、お願いしたい。
推薦書の提出め切は4月末。
→アジェンダから推薦する場合は4月20日までに事務局まで。

• フラッグシッププロジェクトより

【地球温暖化防止】

- クールアースウィークへの参加のお願い（資料3）

9月18日（土）から9月26日（日）までクールアースウィークを予定。

今年度も昨年の賛同企業や団体、賛同公共施設等に温暖化プロジェクトメンバーで手分けして参加の依頼をしていく。

参加申込書の締め切りは6月30日（水）まで。

幹事会に出席の大阪学院大学や大阪ガスも参加願う。

【食品ロス削減】

すいた食べきり運動推進協力店の一覧表の掲載と新規申込ができるよう、ホームページを準備している。

ホームページを魅力的にするため、賛同書の様式を変更したので、新たな様式ですでに賛同いただいている69店舗に送ったところ、今現在回答があったのが23店舗。

回答が返ってき次第、内容の確認をしてからホームページに載せていくという流れで進めるが、とにかく一般の方に見ていただきやすい情報提供を心掛けるということで、見やすく分かりやすい内容を考えていく。

3 アジェンダ21すいた定時総会について

- 開催方法、スケジュールについて（資料4）

【事務局より説明】

現地開催の場合と書面開催の場合のスケジュール案を作成。→説明。

書面開催の場合、議案書の送付が6月16日ぐらいにお送りするスケジュールでないといけない。5月の幹事会には、開催方法の最終決定をしなければいけない。

→•今の状況では対面で行えるかどうか分からない。

- 事務局負担もあるが、前回は、書面開催を経験しているので、準備や進行については去年より手間はかからない。

- なるべく現地開催の方向に進んだ方がいいと思う。

•5月の幹事会までに5月1日現在の会員数と、例年の総会参加者数が知りたい。それで現地開催にした場合どれくらいの人数になるか推測ができると思う。

→事務局で調べておく。

⇒5月の幹事会で決定する。

【補足】

書面開催にする場合、6月と7月の幹事会の日付が限られてしまうので、できる限り日程を抑えていただきたい。

→6月14日（月）と7月12日（月）は三輪代表参加不可の為、別日程でスケジュールを事務局で組み直す。

もしも、欠席する場合は事前に意見を事務局まで。

・議案書について（資料5-1,2）

【資料5-1について事務局より説明】

「2 全体事業」については事務局で変更したので、確認していただきたい。

→特に意見なし。次回幹事会の際に確認。

例年であれば各部会の報告へすいた環境教育フェスタで行った取組をそれぞれ入れていたが、今年はウェブ開催となり、すべての部会とフラッグシッププロジェクトが参加したので、全体事業でまとめてよいか。意見をいただきたい。
⇒全体事業にまとめる。文言は事務局で考える。

【資料5-2について事務局より説明】

金額がまだ未定で、5月の幹事会までには予算額を出して固めておく。

各部会で希望の予算額を4月中に事務局まで。

・役員を選任について

来年度から別の方が役員になる部会や団体があればお聞きしたい。

→【エネルギー部会】確定ではないが馬場(慶)氏が継続予定。

【資源部会】水川氏が継続。

【自然部会】馬場(多)氏が継続。

【市民幹事】福井氏、池淵氏が継続。

【すいた市民環境会議】小田氏が継続。

【大阪ガス】荒堀氏が継続。

【大阪学院大学】来年度は大和大学の予定。事務局から連絡している。

・市民幹事について（資料6、資料1）

【事務局より説明】

市民幹事は役員選任の細則に基づいて正会員からの推薦が3人以上あれば正会員の誰もが立候補することが可能。

したがって、全正会員へ通知する必要があるため、資料6を会員の方に送る。送り方は郵送で、エコレターに同封することを考えている。

提出期限については、少し短くなるが、5月幹事会直前までと考えており、

立候補者を5月の幹事会で報告する予定でいた。

→・推薦する方を検討の上、5月の幹事会で推薦する方を議論し、6月の幹事会の直前までの提出期限とするのは難しいか？

・もしも何人もの方が推薦された場合、5月の幹事会だけでなく6月の幹事会で決めるということも可能なのか？

→6月の幹事会で最終議案書の確認となっているので、5月の幹事会で確実に決めなければいけない。

⇒新たに推薦したい方がいる場合は5月の幹事会までに事務局まで。

4 準会員への案内について（資料7-1,2）

【資料7-1について事務局から説明】

令和2年10月16日に準会員の在籍期間等の細則を決めたので、今年度は準会員として登録する方々に対して、細則が変わったので来年度以降どうされるのかを事務局に連絡くださいということを送りで送ろうと考えている。

⇒特に意見無し。エコレターに同封して送る。

5 環境月間について（資料8）

日程は6月7日（月）から6月14日（月）で市役所ロビー抑え済。

4枚のイーゼルと16枚のポスターを掲示することができるので、割り振りを決めて各部会持ち帰っていただき、何を掲示するのかを検討のうえ、次の幹事会でご提案いただきたい。

・ウェブで環境教育フェスタを開催したがウェブを見られない方もいると思うので、ウェブに載せたものパネルにして掲示するのはどうか。

⇒アジェンダの団体会員ですいた環境教育フェスタに出展された方にロビー展示にも出展しないか願います。動画で出展された団体にも願います。

（すいた市民環境会議、大阪ガス、大阪学院大学、くるくるプラザ）

各部会2枚で案を出してもらい、もし余ったら環境省のポスター等を掲示する。

6 エコレターの謝礼について

良永先生からは特に謝礼については決めてもらって結構ですと伺っている。

4回目の事実労働があったのかも聞いたが、3回だけの労働であって1回分のエコレターを発行しないということに対しては労働がなかったということだったので、3回分でも大丈夫だという意見だった。

・今後のことを考えると1回何円という言い方ができると分かりやすいと思う。

⇒今回は3回分の謝礼をお支払いする。

7 その他

・これまでの見直しと今後について

	<p>今年度でフラッグシッププロジェクトが創設5年。 アジェンダの見直しの話があった時に、行動の軸を少し固めてみようということでフラッグシッププロジェクトと言うのが始まり、地球温暖化が環境問題で今一番大事だというのは5年経った今でも変わっていないと思うが、このままフラッグシッププロジェクトはこれですと掲げ続けるのか、別のあり方を想定してみるのかをこの1年考えてはどうかと思っている。 ⇒各部会、団体に持ち帰って意見をまとめ、今後の幹事会でも引き続き議論する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 大阪府環境保全活動補助金について（資料 10-1～4） 【事務局より説明】 大阪府も環境団体等に助成金を交付している中で、アジェンダも令和元年度に大阪府環境保全活動補助金に申請して採択されて補助金を受け取りながら活動した実績がある。 今年も募集をしており、エントリーできるが、アジェンダの予算や決算について、今年度の収入が約 110 万円となっており実際に活動できたのが 31～32 万円で、約 78 万円程度は次年度に繰り越す。 来年度の市の負担金や会員の会費等を合わせると 58 万円ぐらいを見込んでるので、130 万円ぐらいの収入にはなると思う。 令和2年度はなかなか活動ができなかったので例年よりは繰り越す額が多くなっていて、収入と支出がバランスよく活動していくということを考えると助成金を申請するのか議論いただきたい。 温暖化プロジェクトでもこの議題について話し合ったが、今回は申請しなくてもいいのではという意見ではあった。 ⇒今回は助成金の申請をしない。 エコレーターイベント案内への掲載内容について エコレーターの最後のページにイベントの案内を載せているが、もし載せてほしいものがあればお聞きしたい。→特になし。 ホームページ改修について 担当者会議が終わり次第報告する。
	<p>令和3年5月21日（金）14：00～16：00 （予定） オンライン予定</p>